



子育てチャンネル

今月は子育て真っ最中のお母さんの奮戦記をご紹介します。

1年を振り返って

東川に越して来て、今年で3年目になりました。

正直なところ、東川に越して来たばかりのころは、人の距離があまりにも近すぎるこの町に少し戸惑いがありました。しかし、去年の4月に「みづ」(長女)が幼児センターに入園することになり、そんな思いが「ガラッ」と変わるようになりました。

初め「みづ」は泣いて大変でした(改めてビデオを見返してみたら、そりゃあもうすごい)。それが1カ月ほどすると、徐々に園に慣れ出し、お友だちと遊ぶのが楽しくなり、毎日のように日が暮れるまで遊びました。

そんな姉に付き合っ形として、妹の「みち」も毎日人にもまれ『しえんせんたあ』という言葉も覚え、今では週に3回支援センターに顔を出すほどになっています。

私も周りのお母さんたちに恵まれ、色々な刺激を受けま

した。

去年までは東川に対して「受け身」だった私ですが、これからは自分もつこの町を好きになるよう積極的にいこうと思っています。

そして、そんなふうには思わせてくれたセンターの先生方やお母さん方に感謝です。これからもよろしくお願ひします。

未羽4歳、未智2歳

小林 恵子



「めい」と「はな」の成長に感謝♪

最近のわが家でのひとコマ

はなが散らかしたおもちゃをめぐりながら、はなはその後ろをまた散らかしながらついていく。

「はな!! ちゃんとかたづけなさい!」「はーい!」でも片付けない(返事だけはいい)。

「かたづけなさいっていつてるっしょ!!」。いい加減イヤになって、めいが怒って泣く。

「はながかたづけしてくれなくない」。(T)泣き出しために、ささつと寄り添って、背中をポン、ポンして慰めるはな。

誰のせいで泣いていると思っっているんだか(笑)。「ごめんしやいね」(満面の笑顔)…。自由人過ぎる2歳児の妹に振り回される姉の図。

2人のやり取りを見ていると「ぷー」と笑いそうになります。

赤ちゃんのころを思い出し、赤ちゃんと、めいは抱っこしないはずと泣き続けるママの赤ちゃんと、一日中抱っこして育てていました。

妹のはなは、用がなければまったく泣かず、寝返りして「コ」コ転がり、行きたい所に行き、勝手にお昼寝もするし、まったく手のかからない赤ちゃん。あまりに違う2人の性格と成長過程に驚いてばかりでした。

共通だったのは、母乳のせいか2人とも夜泣きが激しく、ひどい時期は1、2時間おきに泣き叫び、それぞれ1歳半で卒乳するまで、母はやつれ

てふらふらでした。(T、T) そんな赤ちゃんだった娘たちも、今では元気いっぱいけんかもするけれど、仲良しの姉妹に成長しています(夜もぐっすり寝てくれる)。

めいは、私が美容院に行った時、パパに「ママかみきったんだよー」(G)ママとけっこんすれば?(G)とかわいいことを言ったりもするおねえちゃん。(笑)

はなは、ご飯の時に「ママおちゃくつしやい」お茶くたさい! ! めいもくつしやい! ! と、必ずめいの分のお茶も注文する気が利く(?)妹です。

娘たちが生まれてくれたおかげでたくさんのお出合いがあり、世界が広がって、私も成長させてもらっています。

自然が豊かな東川の気さくで優しい「ママ友」&のびのびと元気でかわいい子どもたち、温かい子育て支援センターの先生方、いつも私に元気をくれて支えてくれているすべての人たちに改めて感謝したいと思います。

芽依5歳、花菜2歳

岡村 真紀